

「諏訪湖の案内人(仮称)養成講座 WG」について

諏訪地域振興局企画振興課

1 概要等

諏訪湖創生ビジョンに掲げる「学びの推進」には、諏訪地域はもとより、県民や観光客が諏訪湖の水環境や歴史・文化を学ぶための仕組みづくりが必要とされており、諏訪湖創生ビジョンにも「諏訪湖の案内人(仮称)」育成を掲げている。

そのため、諏訪湖環境研究センター(仮称)において、令和6年度から「諏訪湖に関する案内人(仮称)養成講座」を開講することを目指し、令和3年度からカリキュラム、講師、テキスト等について検討してきた。

2 これまでの主な検討結果

(1) 育成カリキュラム案

座学とフィールド活動を組み合わせた5回程度の講座により、必要な知識と技術を学習。

(2) 学習内容及びテキスト

	主な内容	習得方法
全メンバーが習得すべき <u>必要最低限の知識</u>	● 諏訪湖の水環境についての基礎知識	『みんなの諏訪湖～諏訪湖読本』を活用
	● 諏訪湖の環境・観光等に関わる最新情報	定期的に情報をアップデートできる形式でとりまとめる
<u>個々のメンバーが深める知識</u>	● 環境、観光、歴史文化等についてのより深い知識	メンバーがそれぞれ勉強する

3 今年度の活動内容

(1) ワーキンググループを開催し、以下について検討し決定。

- ・ 名称 ※以下はこれまでのWGで出されたキーワード

考え方	名称への反映案
① 自然環境を守る	・ 守りびと、護り隊
② 住民、子ども、観光客等と共に活動する	・ レイクリーダー、「〇〇隊」(子どもにも分かりやすいものとする) ・ 諏訪っ人、語り部、伝承人など(諏訪に根差した活動をすることを伝える)
③ 国内外に価値と魅力を伝える	・ インタープリター、マイスター、パートナー、レイクリーダー ※LAC(湖のフランス語)など、英語以外の言語を用いて特徴を持たせる工夫も

- ・ 育成カリキュラム及び講師
- ・ 活動の場の掘り起こし

(2) 諏訪湖や案内人への関心を高めるイベントの開催

4 今後の予定

年度	内容等
令和5年度	7月以降 ワーキンググループ開催(2回程度) 秋ごろ イベント開催(1回)
令和6年度	諏訪湖環境研究センター(仮称)において養成講座開講